



# 京都府産の木材でつくる 京・板倉の家

見る・かぐ・ふれる、木の住まいは人への健康に良い影響を与えます。  
またお住まいの方の人生と共に、深みや味わいを増していきます。

木の香りあふれ、  
素足でござせる、  
居心地のいい家

木の香りが心地よい、  
木の住まいです。



## 木の住まいのよさ

木の効果について  
(自然素材を活用し健康な住まいづくりを)

### リラックス効果

- 木の香りのもとの成分はフィトンチッドと呼ばれていて気持ちを落ち着かせたり、心身をリフレッシュしてくれる働きがあります。木の香りをもっと生活の中に取り入れられる事によって快適に過ごせます。
- 木は見るだけで心身ともにリラックスできます。木の色彩や木目が自然の安らぎを与えてくれます。

### 健康

- 木の香りのもとになる精油の中には殺菌成分が含まれていて、アレルギーの原因となっているダニの繁殖を抑えてくれます。
- 紫外線吸収の効果。木は肌に有害な紫外線(短波長)を吸収してくれます。木に当たった光は目にやさしくて刺激がすくなくなります。

### 快適性

- 木という素材は熱を伝えにくい性質があります。木にさわっていても体温が奪われにくく、冬の朝でも木の床に素足で立っていてもそんなに冷たく感じないと思います。素足で無垢の床を歩いてください、木のぬくもりが心地よく感じられます。
- 木の湿度調整。木は湿気が多いと空気中の水分を細胞の中に取り込んで乾燥すると吐き出します。室内の壁や床に木を使う事により室内の湿度を一定に保つことができます。

### 耐久性

- 木は伐採しても乾燥していれば強度は強くなります。



## 板倉の家の構造とは

“板倉の家”とは正倉院(国宝)に代表される日本古来の伝統工法である校倉造りを原型として現代の住宅にとり入れたものです。“板倉”の代表的な建物としては伊勢神宮が有名です。

- 板倉の家は4.0寸(120角)柱の間に厚さ30mmの杉板を落とし込んでくみ上げる工法です。
- 伝統工法と最新工法を融合させた「京・板倉の家」
- 京・板倉の家は住む人の健康にやさしい住まいです。
- 柱や梁、壁等の構造材や床、天井など内装を杉板の現しの仕上げとなるため木をふんだんに使います。室内空間いっぱいには無垢の木に囲まれます。



校倉造りの正倉院 写真はイメージです

内装仕上げは合板・接着剤・ビニールクロスなどを用いないため化学物質による室内汚染を排除できます。  
木は材料の再利用がしやすく最終的には燃料としてリサイクルできます。



住む人が健康で豊かな木のすまい「木のすまい 板倉の家 協同組合 賛助会員」

# 株式会社タイセイ

〒610-0302 京都府綴喜郡井手町大字井手小字野畑19

## 0120-16-3354

タイセイ 京都

検索

建設業許可：京都府知事(特-17)第23871号  
一般建設士事務所：京都府知事登録(21A)第30203号  
宅地建物取引業免許：京都府知事免許(14)第76号

www.ozakigroup.jp/taisei

